

福祉ボランティア顕彰受賞

11月18日、県内の社会福祉関係者が一堂に会し、社会福祉の発展に功績等あった方々に感謝と敬意を表し、社会福祉の一層の充実を図ることを目的とした「群馬県社会福祉大会」が開催され、防災ボランティアしんとうが福祉ボランティア顕彰団体の部で受賞されました。会場のロビーには福祉ボランティア顕彰受賞団体の紹介や活動内容等のパネルが展示されており多くの方が足を止め感心されている様子でした。



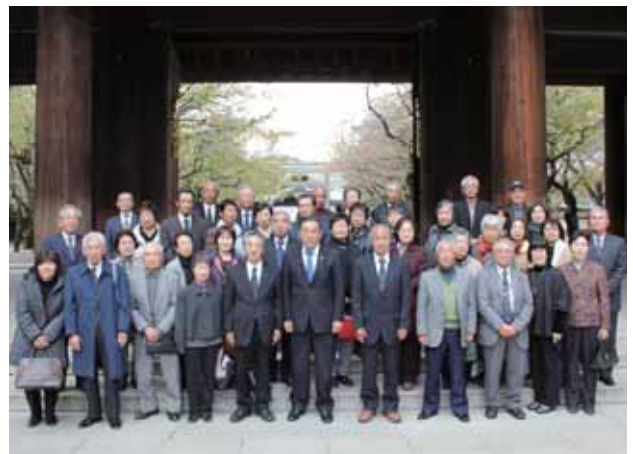
防災ボランティアしんとう 富澤正久 会長



平成18年に消防団OBで設立された防災ボランティアしんとうは住民支え合いマップづくりの協力や見守り支援活動さらに平日の火災時における消防団員不足を補うため村及び社会福祉協議会と「消防救助活動支援協定」を締結し、日頃から地域力向上に努められています。

あの日を忘れない 靖國神社参拝事業 ～戦後七十年を迎えて～

榛東村遺族会と社会福祉協議会の共催で村内在住の戦没者遺族の方を対象に遺族の減少や高齢化、また、戦争で犠牲になられた方々の記憶も風化しつつあるなか、靖國神社を参拝したことがない遺族も多く、英霊のころや事蹟を知り遺族として後世にわたり英霊の顕彰を行うことを目的として、11月13日に「靖國神社参拝事業」を実施しました。



戦後70年の節目での参拝、それぞれ思い思いに手を合わせ参拝されていました。遊就館を初めて拝観された方は、戦争という事実を受け止めるのが精一杯、ご遺書やご遺品を目の前に胸が苦しくなってしまうと仰る方もいました。